



2018年GA国際セミナー

International Forum for Green Asia 2018

九州大学グリーンアジア国際リーダー教育センター・助教

前奈緒子

平成30年10月18日、19日の両日に筑紫キャンパスの総合研究棟(C-Cube)筑紫ホールにおいて、グリーンアジア国際セミナーを開催した。本年度はInternational Exchange and Innovation Conference on Engineering & Sciences (IEICES) 2018との合同セミナーを開催し、その中で19日午後のポスターセッションを2018グリーンアジア国際セミナーとして実施した。

ポスターセッション(写真)では3期コース生(一貫制

博士課程3年生)から5期生(同5年生)が「国際演習B」の一部として、博士論文研究として実施してきた成果について発表した。発表件数は33件で、2時間活発な質疑応答がなされた。

また4期コース生(一貫制博士課程4年生)は「国際演習B2」としてポスターセッションの紀要集の作成や前日の準備、当日の運営に携わった。

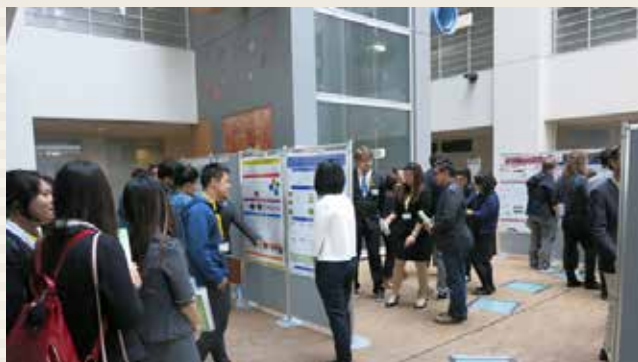
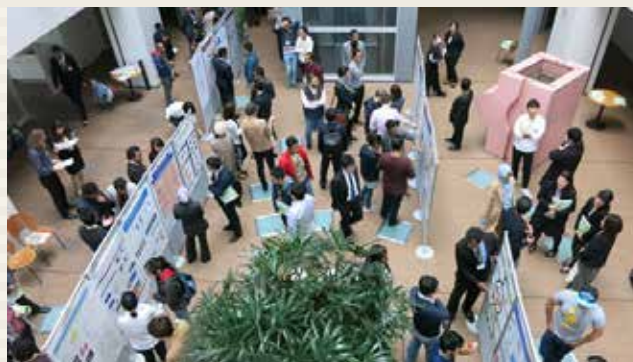


写真 2018 グリーンアジア国際セミナー ポスターセッション



国際演習 B

International Exercise B

九州大学グリーンアジア国際リーダー教育センター・助教

前奈緒子

本プログラムでは年1回の頻度で「グリーンアジア国際セミナー(International Forum for Green Asia)」を開催しており、プログラムの進捗報告、アジアの産業界や学界リーダーによる公演、社会科学・科学技術・産業技術・政策の融合によるグリーンアジアシンポジウムをオーガナイズしている。コース生は本セミナーでの自らの研究発表に加えて、会の企画・準備・運営に参画して所定の役割を果たす。

国際演習B1(一貫制博士課程3年(博士後期課程1年))では、自身の博士論文研究成果を国際演習A1でレビュー・評価する社会的意義の解説を含んで発表する。国際演習B2(同4年)では国際演習B1の内容に加えて、会議の企画・運営に参画し、学生セッションのトピックスを提案する。

国際演習B3(同5年)では、国際演習B1、B2の内容に加えて学生セッションのモデレーターを担当し、さらに他分野の研究者、技術者とのコミュニケーション力を養う。平成30年度は単独でのグリーンアジア国際セミナーを開催しなかったため、一貫制博士課程後期に在籍する3期から5期のコース生は総合理工学府が実施する別の教育プログラム「Intellectual Exchange and Innovation (IEI) Program」の国際シンポジウム「4th Intellectual Exchange and Innovation Conference on Engineering and Sciences (IEICES)」(IEIプログラム主催、グリーンアジアプログラム共催)で博士論文研究についてポスター及び口頭で発表をおこなった。また4期のコース生は会の設営、準備、運営等に携わった。